



ふれあい

第59号

# やまかみニュース

医療法人 久仁会

homepage <http://www.kyujinkai-mc.or.jp>  
E-mail info@kyujinkai-mc.or.jp

鳴門山上病院

# 介護老人保健施設 いこいの家 鳴山荘

やまかみ 訪問看護ステーション

鳴門市地域包括  
支援センター

TEL687-1234 (代)

TEL687-1005(代)

TEL683-6265(代)

TEL683-6727(代)

〒772-0053 鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29

11月末当病院の関連施設の特別養護老人ホーム“鳴優莊”がスタートします。

30年以上かかりましたが、これで先代理事長からの目標であり、玄関の塔にも謳っている、高齢者向けの複合施設である”鳴門自然郷”の基本が出来ました。

そのため、施設として医療法人では回復期、慢性期医療、そして老人保健施設を担当、社会福祉法人では慢性期介護と認知症を担当します。在宅サービス部門は通所リハビリ、訪問看護、訪問リハビリなどを行っており、高齢化に向けた社会において、地域包括ケアの一翼を担うことを目指しています。そして更なる充実と展開を目指しています。

当然、私ども一法人やグループで地域全体の医療や介護を担当することは出来ません。地域の多くの患者様に継続的に安心できる医療やケアを提供するために、急性期対応をしていただく鳴門病院や地域の医院の先生方など他の医療機関や福祉サービスと協力し、地域とし市等自治体とも協力し、地域としての包括的なケアや連携が大切と理解しています。

独自の地域連携事業として地域老人クラブなどから依頼を受け、“

リハビリ教室”などを開き、介護予防等の啓蒙を図つたりしています。私どもは、地域の高齢者の方々が、”困つたことがあれば久仁会に相談すれば何かしら対応してくれる”と思つていただける法人を目指しています。

2025年には高齢化の進行により医療介護の対象患者は300万人増加し、750万人と予想され、現状の医療体制で地域の医療福祉サービスを有効にかつ効果的に提供するには、現状以上に急性期病院から慢性期病院への転院、そして急性転換などにおける逆の流れを患者の病態に応じて病床を迅速かつ的確に活用出来る体制作りが必要です。そのための手立てとして”地域包括ケア”と”連携”が大切です。

現在、鳴門市では病院間の連携機能でMSWや看護やリハビリ部門ではかなり連携が進んでいます。鳴門市は慢性期病院と急性期病院の医師間の相互連携がすすんでおりますが他の地域の病院との連携はまだ十分とは言い難く、もつと”連携”や”包括ケア”的ためにも医師同士の顔が見える様に協力せねばなりません。

そのため、厚労省は平成24年度

# 高齢者医療、福祉に向けた 新たな体制についで



石のモニュメント 鳴門自然郷  
作：橋本省氏（鳴門市出身）  
寄贈：山口利朗氏

の診療報酬と介護報酬の同時改定でも”地域包括ケア”と”連携”に対し加算という形で評価されようになっています。

もう一つの大きな課題である認知症に対しても今年より、オレンジプラン（認知症施策推進5カ年計画）がスタートしましたが、当法人副理事長は”認知症サポート医”で認知症ケアパスの作成に関わるなど県内での中心的な役割を担当し、当施設では更に認知症対応をさらに勧め、“認知症相談外来”（仮称）もスタートします。

そして、医師以外の医療従事者（事務職員、薬剤職員等）にも認知症対応研修等を行い、全職員が認知症を正しく理解基本知識と対応方法を習得、認知症に必要かつ適切な医療・ケアの提供をすすめ、さらに地域に貢献することが私たちの目標です。

## 『軽度認知障害～MCI～』について

リハビリテーション部門 統括士長 直江 貢

今回は、認知症の予防との関連で注目されている『軽度認知障害』について考えます。65歳以上の高齢者の4人に1人が認知症あるいはその予備軍であると推計されています。初めは単なる物忘れであっても、それは認知症の予備軍である軽度認知障害（MCI:Mild Cognitive Impairment）かもしれません。

MCIの段階で早期発見できれば、予防や治療効果・発症の遅延効果が高いとされています。また、MCIと診断された場合であっても生活習慣の改善などを行う事により認知機能が向上、維持されるケースがあることも解っています。

認知症は早期発見で予防、抑制できることをぜひ知って下さい。

MCIは認知症ではありませんが、微細な認知機能の低下が認められるが日々の日常生活では自立した状態とされています。

MCIの診断基準として以下の5項目が示され、この5項目を満たした場合にMCIと診断されます。

### ◆MCIの診断基準◆

- ①本人または家族（介護者）による物忘れの訴えがある。  
年齢に沿わない（年齢相応を超えた）物忘れがある
- ②加齢の影響だけでは説明できない記憶障害の存在。  
(新しいことを覚えられない、維持できない、思い出せない)
- ③日常生活能力は自立。
- ④全般的な認知機能は正常。
- ⑤認知症は認めない。

(Petersen, et al. 2004改訂版)

MCIの状態のまま放置した場合であっても、深刻な認知機能低下が起こらないケースもあるとされていますが、その後の予防や治療無しに放置された場合、認知症へと進行するケースも多く報告されています。

国際的にも、食事改善や運動などの生活習慣改善が認知機能の維持・改善に寄与するとされ、現在も様々な研究が進められています。

### 認知症の予防に向けて・・・

日常生活で以下のポイントを心がけましょう

- 禁煙
- お酒はほどほどに控えましょう
- 週3回の軽い運動を心がけましょう
- 1日に30分程度のウォーキング
- お友達との交流の機会を増やしましょう
- 野菜や魚を多く摂りましょう
- 近隣に自治体相談窓口があります



MCIとの判別結果がでたからといって必ず認知症になってしまうというわけではありません。一部の方は、認知症に進行しなかったり、あるいは認知機能が改善するケースも報告されています。ただし、MCIの方の認知症発生率は高いとされているため、MCIは認知症の予備軍として表現されています。

ご自身の記憶などに不安を感じたら、まずは近隣の医師へ相談してみましょう。明確な自覚症状がない場合もありますので、ご家族が不安を感じられた場合にも医師に相談してみることで早期発見・早期対応を行うことができます。



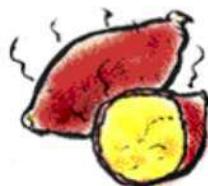
8月28日、定期勉強会で國友院長による「AEDを用いたBLS/ACLS講習会」が開催されました。今回は50名余りの職員が参加しました。まず始めに、院長から心肺蘇生法についての講義を受け、次にナルトし消防署員の方から、実際の「AED」の使用方法と共に心肺蘇生法の説明を受けて、実際に操作を行ってみました。新人職員も参加しての講習会となり、真剣な表情で取り組んでいました。最近では、公的場所には「AED」が設置されていて、多くの方が大切な命を取り留められています。しかし、実際に使用するとなると、頭ではわかっていても、なかなか行動にうつれないものです。防災訓練と同じで、いざというときのために繰り返し訓練することが大事だということでした。



## さつまいものクリーミーな和え物

<材料 3人分>

さつまいも（大） ······ 1/2本  
くるみ ······ 25g  
クリームチーズ ······ 40g  
粗びき黒こしょう ······ 少々



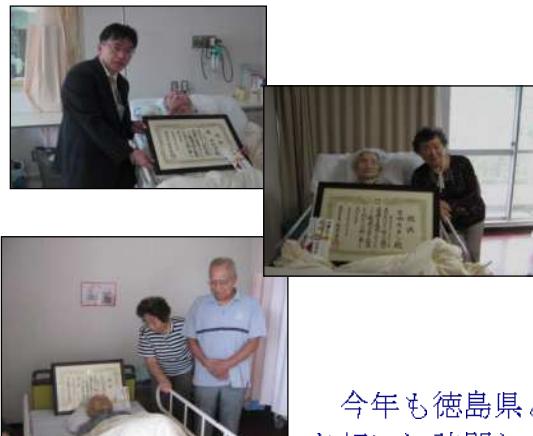
<作り方>

- ①クリームチーズはボウルに入れ、フォークなどで粗めに小さく切る。  
くるみはフライパンでから煎りして(又はオーブントースターで焼いて)粗く刻む。
- ②さつまいもは皮付きのまま約1cmの角切りにし、熱湯で茹でるか蒸して火を通す。
- ③さつまいもが熱いうちに①と混ぜ合わせ、粗引き黒こしょうで味を調整、粗熱がとれたら冷蔵庫で冷やす。

## ☆さつまいものお話

さつまいもの美味しい季節がやってきました。焼く、蒸す、揚げる、茹でる…いろいろな調理法で親しまれていますが、同じさつまいもでも、加熱方法によって甘さが異なるのをご存じですか？さつまいもは主にデンプン質で出来ていますが、アミラーゼという酵素も含まれています。このアミラーゼがデンプンを分解することによって麦芽糖という糖質が作られ、生のままでは甘くないさつまいもが甘く変身するのです。アミラーゼが活発に働くのは50度～60度くらいなので、電子レンジなどで、一気に高温で加熱すると、酵素がうまく働かずに甘みが十分に引き出されません。じっくり時間をかけて加熱していくことで、甘みが増していくのです。石焼などは理にかなった方法なんですね。ご家庭で焼き芋をするときは、フライパンやトースターなどで弱火で長時間かけて焼くとより甘く仕上がります。

# 徳島県慶祝訪問



今年も徳島県と鳴門市からご長寿のお祝いに訪問していただきました。皆さま、本当におめでとうございます。来年もまた一緒にお祝いできますように、心より祈念いたしております。



今年も9月27日（金）に鳴門東小学校より1年生8名、2年生3名、3年生7名、4年生10名、計28名の児童の皆さんと先生方が敬老慰問に来て下さいました。

元気いっぱいのダンスや歌、リコーダーの演奏など披露してくださり、患者様、利用者様お一人お一人がいつも以上に笑顔いっぱいでお見せくださいました。

後半のふれあいタイムでは、話をしながら小さな手で肩たたきをして下さり、よりいっそう満面の笑みで喜ばれていました。また、手作りのメッセージ入りの首飾りやカレンダーのプレゼントもあり、大切そうに持つて帰っていく姿に感動しました。

東小学校の児童の皆さん、先生方、本当に有り難うございました。また、来年もお越し下さる日を楽しみにお待ちしております。



# 鳴門市敬老訪問 鳴門東小学校



# 院内行事 敬老会



9月21日午後より、1階ホールにて毎年恒例の敬老会が行われました。

初めに、「マーサすだち保育園」のかわいい子ども達によるお遊戯に患者様も満面の笑みで温かい手拍子を送っていました。

次に、毎年ボランティアでお越しいただいている「つたの会」の皆さまによるすばらしい踊りを拝見させていただきました。患者様、利用者様、御家族様はもちろん職員共々楽しい時間を過ごさせていただきました。

来年も是非、皆さまと一緒に敬老会を迎えることを心より願っております。最後に

「つたの会」の皆さまを初め、関係者の方々に感謝とお礼を申し上げます。有り難うございました。



ステップ・誕生会



9月5日、6日にステップ利用者様の合同誕生会を開催しました。

ダンスやカラオケで自慢の十八番を披露し

おめでとうございまあ～す

て下さったり、スタッフの演目に大笑いしたりと楽しいひとときを過ごされました。





7月27日（土）に久仁会夏祭りが開催されました。

今年は二胡の演奏、フラダンス、鳴門渦潮高校吹奏楽部の皆さんによる楽器演奏など、たくさんの方々が参加されました。

二胡演奏はいつも聞き慣れない音色に皆様うつとりされていました。



## 院内行事 なつまつり



夏のひととき・・・

お願い、かないますように☆



たのしかったねえ～☆



9月生まれのお誕生日会です♪

## 保育所便り



可愛いアイアイがいっぱい♪みんながんばりました!!



# 《学会発表》

## 第15回 徳島県慢性期医療大会

7月20日（土）徳島グランヴィリオホテル

- ・在宅ALS症例の運動機能と症例、主介護者のQOLの検討 ~若年女性症例を経験して~  
藤本夏奈（理学療法士）
- ・今日の情報を明日に繋げるチームケアを目指して  
岡山範子（介護福祉士）
- ・療養病棟における病棟薬剤業務はチーム医療と医師の業務負担軽減に貢献する  
大谷知子（薬剤師）
- ・安心、安全なケアを提供するために ~危険予測トレーニングを導入して~  
泊賢治（看護師）
- ・入院調整におけるMSWの取り組み ~安心して療養していただくために~  
高橋のぞみ（社会福祉士）
- ・より安全に！より美味しく！ ~ペースト粥ととろみの細分化~  
明賀由佳（管理栄養士）

## 第24回 全国老人保健施設大会 石川 in 金沢 7月24日～26日

石川県立音楽堂 ANAクラウンプラザホテル金沢 ホテル日航金沢

- ・感染防止の取り組み ~ノロウイルス感染ゼロを目指して~

宮野 幸恵（看護師）



### 新しいボランティアさんです



### お待ちしています



平成25年2月より喫茶コーナーボランティアに新しい  
方が来てくださっています。

\*黒谷様より一言\*

利用者様の要望にお答えする形でボランティアを  
することになり、走り出して考えて現在に至ります。

皆様、首を長くして待って下さっているので、  
それを励みとして参加しています。皆様のご参加を  
お待ちして下ります。



## 今月のイベント食



お月見  
★



敬老の日

- ・赤飯
  - ・清まし汁
  - ・天ぷら盛り合わせ
  - ・キャベツの酢味噌和え
  - ・きなこプリン

赤飯に天ぷら盛り合わせと豪華に仕上がったと思います。赤飯には鳴門風にごま砂糖をかけて提供しました。

- ・ちらし寿司
  - ・清まし汁
  - ・豚と野菜のごま味噌炒め
  - ・梨

残暑厳しい9月には、豚肉でスタミナを！！患者様のご要望の多かった、散らし寿司を提供しました。

提供 エームサービス（株）



鳴山荘  
コスモス畠☆



2 東病棟  
はろういん☆



**立花 恵理さん** (旧姓 坂  
部)

日本は風情があつて詩的ですね。何となくもの悲しい・・・(泣)といえ、やはり収穫の秋、各地で曹作のお祭りや行事が行われるものこの季節です。美味しくいただいて、冬に備えましょう。冬眠はしませんが(笑)・・冬眼に近い状態になるのは必至ですね(汗)季節感のない療養生活ですが、各病棟では季節毎に工夫して壁に張り紙で壁紙アートを作っています。イベント食も毎回紹介させていただいているが、旬の野菜や果物をその時々にしたり季節感を出して工夫して下さいます。当院では多職種のスタッフが患者様や利用者様に少しでも快適に療養生活を送っていただけるようになると努力しています。(お)

編集後記

